2026年8月

医療関係者 各位

東京都千代田区三番町5番地7
富士製薬工業株式会社

HMG注射用150単位「F」
限定出荷に関するご案内

謹啓　時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、弊社製品HMG注射用150単位「F」におきまして、他社製品限定出荷の影響を受け、想定を上回るご注文が見込まれることから、安定供給確保のため一時的に特約店様への出荷を制限させていただきたくお願い申し上げます。

つきましては、大変恐縮ではございますが、当該製品をご採用いただいております医療機関様への安定供給を確保するため、新規採用医療機関様への納入は控えさせていただきます。また、既存採用医療機関様におかれましても、従来のご使用量を超えるご注文につきましてはお控えいただきますよう、ご協力のほどお願い申し上げます。

限定出荷解除時期につきましては、確定次第速やかにご連絡申し上げます。

患者様および医療関係者の皆様には多大なるご迷惑をお掛け致しますこと、何とぞ諸事情ご賢察の上、ご容赦賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

【対象品目】

品名	規格	包装	統一商品コード	出荷量の状況	製造販売業者の対応状況
HMG注射用150単位「F」	150単位 1管（溶解液付）	10管	431220183	A. 出荷量通常	③ 限定出荷（他社品の影響）

*用語定義の詳細は日薬連発第137号の記載（別紙に掲載）をご参照ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

富士製薬工業株式会社 くすり相談室
（TEL）0120-956-792
受付時間 9:00 ～ 17:00（土、日、祝日を除く）

以上

別紙

日薬連発第 137 号（2023 年 3 月 1 日付）

「医療用医薬品の供給状況に関する用語の定義」の見直しについて

（1） 出荷量[*1] の状況

A ﾌﾟﾗｽ. 出荷量増加	比較対象期間の出荷量[*2] 又は市場予測による予定出荷量と比較して概ね **110%以上**の出荷状況
A. 出荷量通常	比較対象期間の出荷量[*2] 又は市場予測による予定出荷量と比較して概ね **90%以上 110%未満**の出荷状況
B. 出荷量減少	比較対象期間の出荷量*2 又は市場予測による予定出荷量と比較して概ね **90%未満**の出荷状況
C. 出荷停止	市場に出荷していない状況
D. 販売中止	当局へ「薬価基準収載品目削除願」を提出し、薬価削除に向け対応を行っている状況

＊1：出荷量とは、出荷可能量（出荷量＋自社在庫量）とする。

＊2：比較対象期間の出荷量とは、原則として前年度（4 月～3 月）の月平均出荷量とする。

但し、季節性製剤や新規収載品目、直近の期間で急激な需要の増減があった製剤などについては、市場予測による予定出荷量など、各社で妥当な定義を設定して差し支えない。

（2）製造販売業者の対応状況

① 通常出荷	すべての受注に対応できている状況
② 限定出荷 （自社の事情）	自社の事情[*1] により、すべての受注に対応できない状況[*2]
③ 限定出荷 （他社品の影響）	他社品の影響[*3] 等により、すべての受注に対応できない状況
④ 限定出荷 （その他）	その他の理由[*4] により、すべての受注に対応できない状況
⑤ 供給停止	様々な理由により、供給を停止している状況

＊1：「自社の事情」とは、製造販売業者の責任の範囲内の事情（原薬を含む原材料の調達トラブル、製造トラブル、品質トラブル、行政処分など（製造委託先も含む））

＊2：「すべての受注に対応できない状況」とは、新規顧客の注文や増量受注の辞退など

＊3：「他社品の影響」とは、他社品の出荷量減少等に伴う自社品の需要増など

＊4：「その他の理由」とは、季節性製剤や一過性需要過多、災害等による被害など